

英検の審査基準から

1級

読む：社会性の高い幅広い分野の文章を理解することができる。
聞く：社会性の高い幅広い内容を理解することができる。
話す：社会性の高い幅広い話題についてやりとりすることができる。
書く：社会性の高い幅広い話題についてまとまりのある文章を書くことができる。

準1級

読む：社会性の高い分野の文章を理解することができる。
聞く：社会性の高い内容を理解することができる。
話す：社会性の高い話題についてやりとりすることができる。
書く：社会性の高い話題についてまとまりのある文章を書くことができる。

2級

読む：社会性のある内容の文章を理解することができる。
聞く：社会性のある内容を理解することができる。
話す：社会性のある話題についてやりとりすることができる。
書く：社会性のある話題について書くことができる。

資質・能力

と学び の メカニズム

著者 奈須正裕
編集 文芸春秋

学習指導要領を
新指読み解く

「子ども本来の学びの在り方と
「資質・能力」育成との関係
「主体的・対話的で深い学び」を
実現する授業づくりの原理
「今」を問うべき教科の本質

是非、
読んでみてください！

- 今までのような「単純作業」、「誰でも出来る仕事」は無くなるか、AIに取って代わられてしまう。

自分で考え、行動し、他者と協同できる人材が必要

- 「知識」重視の詰めこみ授業をしてきた割に、生徒が「英語」を使って自分を表現したり、自分の意見を主張したりが出来ない。

「知識及び技能」は使ってナンボ！練習量を増やす必要あり！

でも、授業時数が意外に少ない・・・

- 「知識」を十分に蓄えさせ、まなんだ「技能」を十分に活用し、「資質・能力」をよりいっそう確実に育成させるには、どうしたら良いのか・・・



解決の糸口を北高での実践事例から考える

- ・基礎定着に使う時間の短縮化と基礎力定着の徹底
- ・社会とのつながりを意識した「資質・能力」の育成

基礎定着に使う時間の短縮化と基礎力定着の徹底

解決の糸口 ①

“Don't move the goal nets!”

→ 評価基準を先渡しした上で指導を行い、生徒の迷走を予防!

- ・教員が設定した「ゴール」はどこなのか。
- ・自分たちがすべきことは何なのかを共有した上で課題に取り組ませる。
- ・Scaffoldingの設定の明確化

Students' MERIT

- ・「評価(成績)を後出し」にしないので、生徒からの不信感が減る
- ・生徒自身が「振り返り」をすることが出来る
- ・「迷走」しない分、ゴールへの最短距離を取ることが出来る

英語表現Ⅱと上級英語での実践資料紹介



解決の糸口 ②

“Spotの分散化”

- 「習得してもらいたい事」(Main goal)は1つに絞って授業を構成
- ・生徒に「本時」は何がゴールだったかを明確に記憶させる
 - ・Scaffoldingの設定

Studnets'MERIT

- ・記憶の鮮明化
- ・「復習」の時間の短縮
- ・ペアワーク、グループワークに時間の余裕が生まれる

英語表現Ⅱでは、「英作文」と「文法事項等」
に分けて考査を2回実施

考査もspotを分散し、
scaffoldingを意識して



解決の糸口 ③

“*Repetition & Reflection*の徹底”

- 「習得してもらいたい事」4技能を使って何度も考えさせる
- ・他者と協同する中で技能の活用と思考の精鋭化と矯正を図る

Students' MERIT

- ・基礎力の積み重ね
- ・友人間の活動での「気づき」が一番の矯正力を持つ



生徒のパフォーマンス(3年 上級英語購読)

社会とのつながりを意識した「資質・能力」の育成

解決の糸口 ①

“英検の2次”対策資料の活用

- ・教員の授業準備の時間の短縮(パフォーマンスに集中出来る)
- ・教員の技量や経験、嗜好に左右されずに統一して指導



Students' MERIT

- ・外部試験(評価)と授業の一体化
- ・外部試験の過去問対策

英検の審査基準から

1級

読む：社会性の高い幅広い分野の文章を理解することができる。
聞く：社会性の高い幅広い内容を理解することができる。
話す：社会性の高い幅広い話題についてやりとりすることができる。
書く：社会性の高い幅広い話題についてまとまりのある文章を書くことができる。

準1級

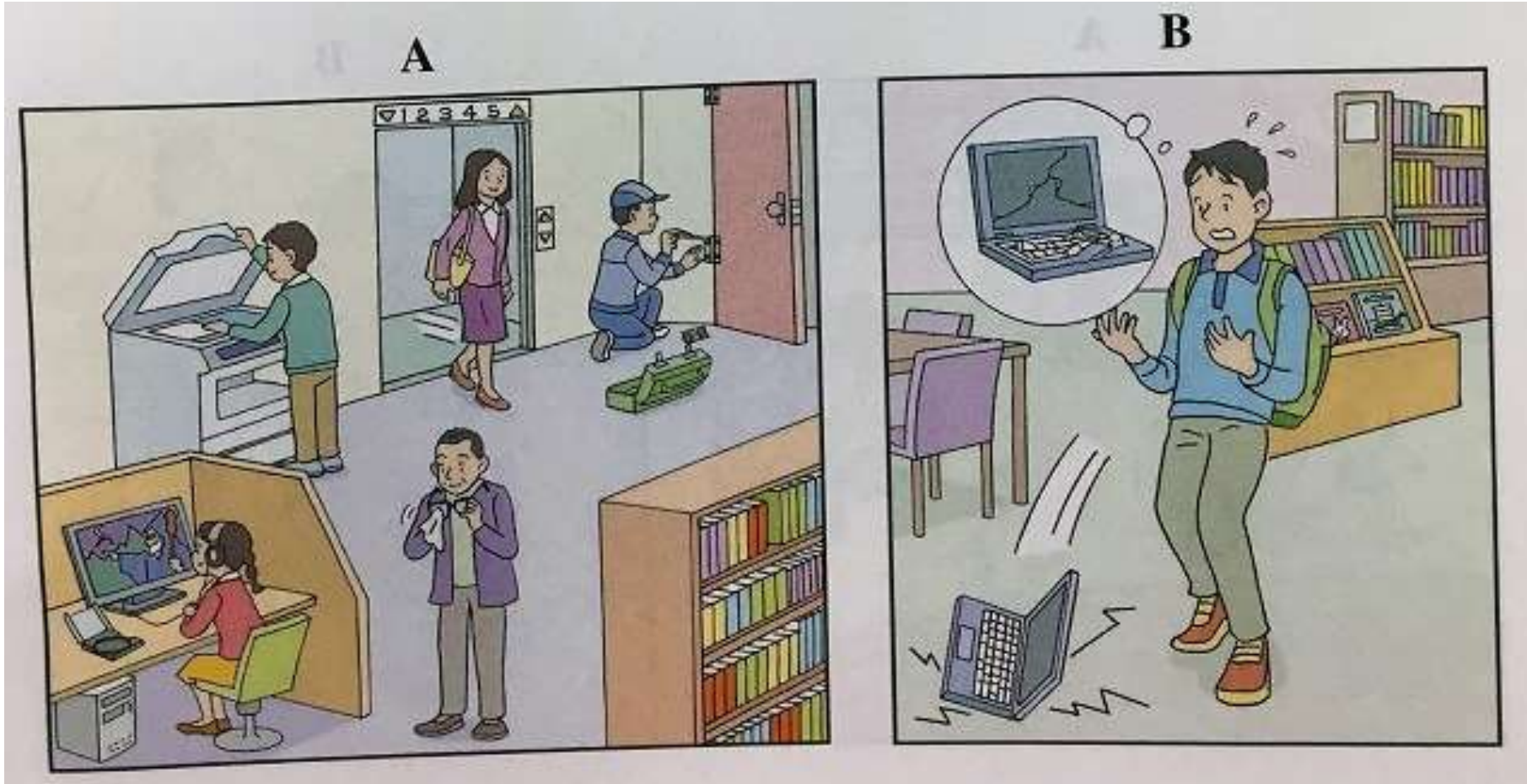
読む：社会性の高い分野の文章を理解することができる。
聞く：社会性の高い内容を理解することができる。
話す：社会性の高い話題についてやりとりすることができる。
書く：社会性の高い話題についてまとまりのある文章を書くことができる。

2級

読む：社会性のある内容の文章を理解することができる。
聞く：社会性のある内容を理解することができる。
話す：社会性のある話題についてやりとりすることができる。
書く：社会性のある話題について書くことができる。

英検準2級

Now, please look at the people in Picture A. They are doing different things.
Tell me as much as you can about what they are doing.



Now, look at the man in Picture B. Please describe the situation.

英検2級

Now, please look at the picture and describe the situation. You have 20 seconds to prepare.
Your story should begin with the sentence on the card.

Your story should begin with this sentence: **One day, Yuki and Ken saw a lot of garbage while jogging on the beach.**



英検準1級

You have one minute to prepare.

2015年度 第2回
二次試験・面接
(2015.11.8 実施)

問題カードA

この問題カードは切り取って、本番の面接の練習用にして下さい。
質問は本文P41にありますので、参考にして下さい。

You have **one minute** to prepare.

This is a story about a girl who wanted a smartphone.

You have **two minutes** to narrate the story.

Your story should begin with the following sentence:

One day, a girl was at home with her parents.



No. 4 Do you think that reading comic books is good for children?

Yes. → Why?

No. → Why not?

準2級

準1級

No. 5 Today,
marke

Yes. →

No. →

Questions

No. 1 Please look at the fourth picture. If you were the father, what would you be thinking?

No. 2 Should schools ask parents to take part in more activities at their children's schools?

No. 3 Does the current
Japan put too m

No. 4 Do you think tha
Internet crime?

No. 3 Some people say that people today spend too much money on health supplements such as vitamins. What do you think about that?

No. 4 These days, many elementary schools tell their students not to bring cell phones to school. Do you think this is a good idea?

Yes. → Why?

No. → Why not?

解決の糸口 ②

動画など実際のニュースなどを見せて「**今社会で起きていること**」に敏感にさせる。

- ・本物の映像、音声で学ぶ
- ・コンパクトにまとめられ、理解されやすい物が多い



Students' MERIT

- ・ネイティブ・イングリッシュの理解・活用の充実
- ・映像が理解を助けるため、理解しやすい
- ・英語を通して広い視野が持てる

メディカル・キャンプ・セミナーから

最後に・・・

ALとは

「目新しい何」や、「パフォーマンス」を行う、

ということではなく、

日々の授業の中でいかに生徒が

「明確なゴール」を理解し

「学びに向かう姿勢」が定着し、

自分が生きる社会に対して「論理的な意見」を生み出し、発表出来るように、

教員が「明確な指導目標」を持ち、

生徒の「学びに向かう姿勢」を喚起し、

「論理的な思考活動」を定着させ、

かれらが担う未来の日本社会を「よりよい日本」へと導くための一助に過ぎない。

Let's make the better future with
students!!!

Thank you for listening!